

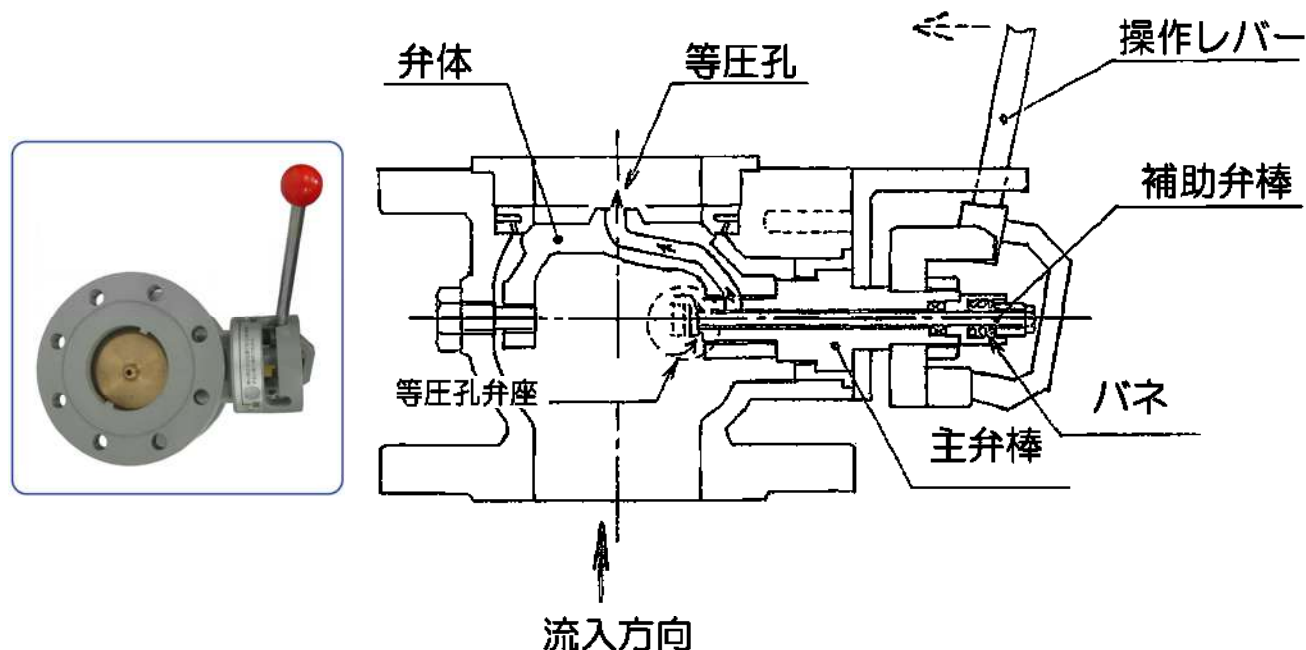
トアツ補修弁の特長

ワンタッチで軽い操作

弁体に等圧孔を設けてあり、操作レバーのワンタッチ操作で、上流側圧力と下流側を等圧にして弁の開閉をするため軽快な操作が可能です。

確実なシール

弁座は上流側圧力を利用したセルフシール方式を採用しているため、使用圧力に関係なくシールが確実であるとともに、開閉操作時には弁座の圧力がほぼ等しい圧力になり、シーティングトルクが減少し、弁座の摩耗が抑制されます。



確実な操作

操作レバーはコ字状の案内溝内を動くため、無理な力をかけずに開閉でき、案内溝の両側のいずれかにある場合には、全開又は全閉の位置にロックされています。

全開時に抵抗がない

偏心形ドーム式回転弁のため、全開時には口径の大きさと、ほぼ同等の開口面積があります。

